

はじめて韓国に行ってみて

薬学部薬科学科1年 藤城綾希



今回の KLCP に参加して、たくさんを経験し、韓国の文化に触れることができました。参加する前は話せるどころかハングルを読むことすらできなかったのですが、すごく不安でしたが、韓国で授業を受け、帰るときにはハングルを読めるようになり簡単な会話をするくらいにはなったので行って本当によかったなと感じています。

日本と韓国の違いで驚いたことは交通機関です。KTX の乗り場には改札がないことや、地下鉄の天井まであるホームドア、バスはドアが閉まる前に動くのは当たり前などたくさんあり韓南大学でのグループ発表で題材にしたくらいでした。韓国の食文化は日本と似ており、今回食べた韓国料理すべてが本当においしかったです。わたしのお気に入りの韓国料理は大学の近くにあったビビンバ屋さんで、そのユッケビビンバがとても美味しかったです。ほかにもずっと食べてみたかった BHC のプリンクルチキンや、ビヨット、バナナ牛乳、たくさん韓国料理を堪能できてよかったです。



韓国で、現地の学生と交流したことはこれからの韓国語学習のモチベーションになり、もっと韓国語が上手になりたいと思うことができました。韓国の学生だけではなく、KLCP は全国から学生が集まっているので、北海道や名古屋の友達ができただけでもいい思い出です。三週間を通していいことも、ときには悩み考えることもありましたが自分にとって、いい経験になったのでこれからの大学生活に活かせるように頑張りたいです。